



2024年2月1日

各位

上場会社名 株式会社 あじかん
代表者名 代表取締役 社長執行役員 足利 直純
(コード番号: 2907 東証スタンダード)
問合せ先 経営管理部長 森屋 敷 登
(TEL: 082-277-7010)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月1日に公表した業績予想および2023年5月12日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 50,000	百万円 950	百万円 1,350	百万円 950	124円82銭
今回修正予想(B)	50,000	1,200	1,650	1,150	151円10銭
増減額(B)-(A)	0	250	300	200	
増減率(%)	0.0	26.3	22.2	21.1	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	47,433	89	466	267	35円21銭

(2) 2024年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 48,500	百万円 1,350	百万円 900	118円25銭
今回修正予想(B)	49,000	1,750	1,200	157円67銭
増減額(B)-(A)	500	400	300	
増減率(%)	1.0	29.6	33.3	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	46,439	428	270	35円55銭

(3) 修正理由

2024年3月期通期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結および個別の業績につきましては、売上高は年末年始の繁忙期において業務用食品等の需要が拡大したことや、恵方巻関連での受注状況も順調であることから個別の売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、価格改定が浸透したことや、繁忙期において比較的粗利益率の高い自社製造製品の売上高が拡大したことに加え、主材料価格が想定より安定したことで、営業利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

また、想定以上に円安が進行したことで、為替予約の決済差益や時価評価益が拡大し、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想を上回る見込みとなったため、通期業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2024年3月期配当予想数値の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2023年5月12日公表)	—	15円00銭	15円00銭
今回修正予想	—	20円00銭 (普通配当 15円00銭) (特別配当 5円00銭)	20円00銭 (普通配当 15円00銭) (特別配当 5円00銭)
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	—	16円00銭 (普通配当 15円00銭) (記念配当 1円00銭)	16円00銭 (普通配当 15円00銭) (記念配当 1円00銭)

(2) 修正理由

当社では、株主のみなさまへの適切な利益還元を行うことを経営の重要課題と位置付けております。

また、安定的な利益を確保し、当社の事業規模の拡大と収益性向上の原資となる内部留保の充実に努めるとともに、配当につきましては、安定的かつ継続的に行う前提で、自己資本配当率や配当利回りなどを指標とし、経営成績を勘案した成果配分とすることを基本方針としております。

2024年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり普通配当15円を予想しておりましたが、通期の業績見込みを踏まえ、株主のみなさまのご支援に報いるため特別配当5円を加え、1株当たり20円とさせていただきます方針を、本日開催の取締役会において決議いたしました。

なお、本件は2024年6月開催予定の第60期定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上